木谷小学校　コミュニティスクールだより　　令和６年10月31日発行　第43号

木谷の風

コミュニティ・スクール推進員　福田　みき

地域の方にお世話になっています

【町探検　２年生　下重農園さん　10月30日（水）】

給食を食べてから探険にスタートしました。着いたときに長い校舎のような建物を見て「この建物の中で，どんな仕事をされておられるのでしょうか？」という課題をもって中に入らせてもらいました。

広くて薄暗い建物の中は，なんと気温12度。坂道を登ってきた体にはひんやりとしていい気持ちでした。ビニールの中に煉瓦２個分ぐらいの大きさの菌床が4000個ずらりときれいに並べられていました。その数にもびっくりしました。その上からニョッキリと小さいのやら大きいのやらのシイタケに，またびっくりしました。そして，その１個からおよそ100個のしいたけができると聞いてまたまたびっくりでした。

しいたけが病気にならないように，菌床の殺菌をしたり種の培養に気をつけたりすることを話してくださいました。しいたけ栽培には２通りあることも話してくださいました。１つ目はくぬぎやこならなどの木にしいたけの菌を打ち込んで栽培するのと２つ目は下重農園さんが行われている丈夫なビニールに入れて栽培するやり方です。

喜びを質問すると，「大きくて立派なしいたけがたくさんできたときと，お客さんが『下重さんのしいたけはおいしいね』とか『こんなおいしいしいたけを栽培してくれてありがとう』と言ってもらうことです。」と答えてくださいました。すると，２年生の児童から「『ありがとう』はたくさんの探検したところで聞きました。」の声があがりました。お客さんに喜んでもらえて「ありがとう」って言ってもらえる仕事ってすてきですね。

お土産に立派なシイタケをいただきました。とてもうれしそうな児童たちでした。探検するたびに多くの「？」や「！」を見つけることができる様子をみて感激でした。とてもお世話になりました。ありがとうございました。